

第42期生 卒業おめでとう

学年主任の杉山先生が発行する学年通信のタイトルである「大樹深根」とは、根が深くまで張っている木は、その分大きな木になるという意味があります。立派な木には、立派な根が張りめぐらされています。卒業後の人生でも深く根を張り、大輪の花を咲かせよう！

秋田西高新聞

発行所

秋田県湯上市天王
字 追分 西26-1
秋田県立秋田西高等学校
広報出版委員会
☎ 018-873-5251
印刷 (株)八郎湯印刷
☎018-875-4005

校章の由来

校章は、中心に校名の「西」をすえ、外側に県のシンボルである「鶴」を配し、緑の新鮮さを表わすとともに、教育方針（豊かな心、調和の姿、創造の道）を表わしている。
また、三本の「ペン」は知性、品性、体力に優れた健康で調和ある生徒の成長、発展を願ったものである。



大好きな先輩

1・2年生に人気の先輩を調査。「好きなところ」もあわせてお楽しみください。

★後輩想いなイケメン

3A 一ノ関翔吾さん
困った時アドバイスくれた。
イケメンで優しく頼もしい。
選ばれた感想
嬉しいけれど、恥ずかしい。

★奏でる音色の上品さが魅力

3A 豊島 梨花さん
気配りができて優しい。
何事にも常に全力。
選ばれた感想
選んでもらってとても嬉しいです。ありがとうございます！

★優しさのかたまり

3A 藤井 大直さん
気迫が入った投球。
周りを気遣える。
選ばれた感想
まあ選ばれて当然だと思います。

★頼りになる西高の顔

3B 上田 涼佳さん
説得力がある話し方。
先頭で引っ張ってくれた。
選ばれた感想
優しい後輩たちに恵まれて嬉しい。

★年中無休で笑顔

3B 江島 葵さん
人として尊敬している。
沢山話をきいてくれた。
選ばれた感想
凄く嬉しかったです。これからも多様な面で頑張りたいです。

★かわいいofかわいい

3C 佐々木日菜理さん
チームをまとめてくれた。
恋話したのが忘れられない。
選ばれた感想
とっても嬉しいです!!ありがとうございます。

★盛り上げ上手な野球部主将

3C 嶋 賢成さん
優しくて面白い。
親しく接してくれる。
選ばれた感想
選ばれると思っていなかったので嬉しいです。

★愛されキーパー

3C 水溜 優太さん
つつこみが鋭い
愛おしい
選ばれた感想
そんな風に思われているとは知らなかったので嬉しい。

★サッカー部の元気印

3D 阿部 温斗さん
元気づけてくれた。
優しくて面白いところが好き。
選ばれた感想
とても嬉しいです。ありがとうございます。



★コミュニケーション抜群愛されキャラ

3D 佐々木 翔さん
仕事を優しく教えてくれた。
明るく話しかけてくれた。
選ばれた感想
よっしゃー!!

★その他上位の方々

3A 堀井 煌也さん
3B 鈴木 健真さん
3E 倍賞 優矢さん

選ばれた感想
嬉しいです。ありがとうございます。
★頼れる兄的存在
3E 小玉 翠さん
勉強を教えてください。
明るく話してくれた。
選ばれた感想
よっしゃー!!

先輩から後輩へメッセージ

卒業する3年生に今伝えたい思いを教えてください。

◆1・2年生へ

色々な所に遊びに行っておいしいものを食べてください。月に代わってお仕置きされた人はいつでも来てください。セーラーूमンより

◆かずへ

おみやげは? 陸部の皆へ 志望校の偏差値にもよりますが、勉強は3年生になってから本気でやればなんとかなります。今は、部活動や学校行事などを全力で楽しんでください。本当に勉強は何とかなります。 秋田県産小玉スイカより

◆後輩たちへ
明るくて何事においても熱心なところが誇らしくて大好きです。だけど無理しすぎないで。追い込まれたら一度立ち止まって周りを見て。常に周りに仲間がいることを忘れないでください。 Aより

◆他にも沢山のメッセージがありました。1年生の皆さんは、文理でクラスが分かれて専門的な分野の勉強になっていきます。2年生の皆さんは、受験生として本格的に勉強が始まっています。辛い時、しんどい時はきつと来ることでしょう。時には一休みすること大切だと感じた受験生としての一年でした。

省エネ政策提案型パブリック・ダイアログコンテスト 西高準優勝

1月8日にオンラインで開催された経済産業省東北経済産業局主催「第4回省エネ政策提案型パブリック・ダイアログコンテスト」高校生の部で西高が準優勝となった。政策名は「バイオマス発電で生活に余裕を」参加選手は2Eの宇佐美虎士、大塚優月、加藤陽色、後藤野々華、鈴木健介、中田伊咲、渡部裕太の7名である。東北経済産業局HPに各チームが提案した政策名及び決勝戦の動画が掲載されている。



西雲

皆さんにとって令和4年度はどんな1年でしたか。私にとって令和4年度は広報出版委員会委員長への挑戦から幕を開けました。そこには、軽い気持ちで委員長に手を挙げたことを少しだけ後悔するぐらい、多忙な日々が待っていました。常にメ切りに追われる生活で、まるで小説家にもなったのかと錯覚するほど、日々原稿用紙に向かっていったような気がします。この生活を何とか乗り切った秋休み明けから本格的に受験生としての年が幕を開けました。志望校合格に向けて願書を何回も何回も書き直しました。▼これを書いているのは冬休み前ということもあり、全く卒業の実感がないのが本音です。振り返ってみると、突然のコロナウイルス流行から思いもよらない形でスタートした高校生活。そんな矢先に訪れた休校。上手くクラスになじめない最中の休校生活は凄く不安でした。しかし、今思い返すとそんな不安は抱く必要もなかったほど、素敵な出会いが沢山ありました。▼その一方で、上手いかないことも沢山ありました。価値観が合わず、どうしたら良いのかわからなくなってきた対人関係。思うように勉強量に比例してこないテストの点数や順位。何もかもが嫌になって全てを投げ出したくなったこの1年。そんな中でも、こうして今卒業を迎えられたのは間違いなく近くで支えてくれた友達存在です。▼今日、無事に旅立ちを迎える卒業生、これから秋田西高校を引っ張っていく存在となる在校生が夢に向かってより成長できる令和5年度になることを願っています。今号も秋田西高新聞を読んでくださり、ありがとうございます。(齊藤)

高校総合文化祭

放送部来年度全国大会へ

放送部

放送部で令和5年度全国大会に出場することとなった1年E組戸嶋龍之介さんにインタビューを実施した！



1 E 戸嶋 龍之介

Q 全国大会出場に決まったときの気持ちを教えてください。

A 自分でも驚いたし、信じられなかった。

Q この活動をしていてのやりがいは何ですか。

A 話した後、「上手に読め」と手応えを感じるとき。

Q 全国大会へ向けての意気込みをお願いします。

A 前回の何倍も良いクオリティにするように頑張る。1年生から全国大会の代表になるのはすごいと思います。全力でがんばって来てください！みんなまで応援しましょう！

西高の校則について

考えてみませんか



前回のアンケートを踏まえて、今回は生徒指導部主任である相原先生にインタビューを実施した。

Q 前回の校則についてのアンケートから、校則を変えたいという考えを持った生徒が多かったのですが、現在の西高の校則についてどう考えていますか？

A どのような校則にした方がいいか、風紀委員会、生徒会等でよく考え、じっくり話し合っており、生徒総会に取り上げてもらう事が望ましいと思います。ただし生徒がやるべき事をやっているのかどうか、変更したいと言っている根拠のしつかりしたものであるのかどうか、ただ変更したい、だけではだめです。

Q 前回のアンケートの中で、前髪は目にかからないようにしてほしいという意見が一番多かったのですが、変える事はできないでしょうか。

A 現在の整容指導の基準では、男女とも眉毛をこえない程度となっており、この事から、学校生活をより良いものにするために、ただ校則を変えたいという事だけでなく、なぜ校則が必要なのか、無くなったらどうなるかなど、一人一人しっかりと考えてみましょう。

写真部

推奨6人!! 大健闘の写真部部長にインタビュー



1 A 池田 直輝

写真部は、6月、10月、11月とコンクールがあり、その中で多くの賞を獲得してきた。そこで、部長の2年B組佐藤悠乃さんに、インタビューを実施した。そこで佐藤さんは、「去年などは、部員の中で1人か2人しか賞がとれなかったが、今年は部員の半分以上が賞をとることができ、特賞や、上位の賞をとることができていた。それに対しては、みんなの努力が実ってよかった。」と返答があった。今までより、倍以上に増えたとのことなどで、これからの活躍に期待したい。



2 B 佐藤 悠乃

10月13日(木)地域の方々を招いて開催された。前半は部活動・同好会の活動報告。後半はテーマ別でワークショップが行われた。(町内会との連携を考へる)ではクリーンアップや雪かきの提案があった。また、挨拶についてお褒めの言葉を頂いた。(行政・関係機関との連携を考へる)からは各現場のタブレット等の使用状況

地域と関わる ~地域懇談会~

10月のコンクールの作品が展示されているので興味があれば、ぜひ観てください。

前半は部活動・同好会の活動報告。後半はテーマ別でワークショップが行われた。(町内会との連携を考へる)ではクリーンアップや雪かきの提案があった。また、挨拶についてお褒めの言葉を頂いた。(行政・関係機関との連携を考へる)からは各現場のタブレット等の使用状況

クロスワードパズル

黄色いマスに入る文字でできる言葉は何でしょうか。先着5名には賞品があります。20名には参加賞があります。解いたら伊藤直美先生へGO!



タテのカギ

- 1 メタノール、木精ともいう化学式C₂H₅OH
- 2 ○○食へば鐘が鳴るなり法隆寺 by 正岡子規
- 3 軍艦島はこれで栄えました
- 4 クレジット○○○、キャッシュ○○○、○○○ゲーム
- 5 体は大きいが役に立たないお方を○○○の太木という
- 6 ベルサイユを舞台にした昭和を代表する少女漫画の通称
- 8 好きすぎてどんどんハマっていく様
- 11 白餡に卵黄を混ぜて作る黄色い餡
- 13 禁酒法時代のアメリカのギャング
- 14 甘藷
- 17 乾燥し、腐敗が止まり、長期間原型を留めている死体
- 19 女御に次ぐ後宮の女官
- 21 ボクには兄が一人います
- 23 クレヨンが一番右側

ヨコのカギ

- 1 秤で量った物の重さ
- 4 牛の首についている金属製のベル。そんな名前の打楽器もある
- 7 アメリカの「ママの味」
- 9 小さな窓
- 10 勇次郎の息子
- 12 体表が赤い魚の総称
- 14 しょっぱい乾燥させたソーセージ
- 15 ルポルタージュの略
- 16 きめ細かいこと
- 18 キティちゃん
- 20 ジョン・レノンの楽曲。♪想像してごらん
- 22 首都はキウウ。大統領はゼレンスキー
- 24 松田聖子の楽曲「○○○○の地球」ラピスラズリの色
- 25 もだえ苦しくて死ぬこと

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
2																									
3																									
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									
11																									
12																									
13																									
14																									
15																									
16																									
17																									
18																									
19																									
20																									
21																									
22																									
23																									
24																									
25																									

編集後記

様々な人と協力して、納得のいく新聞を完成できた。M・Y・Y新聞で人々にちゃんと伝えるようにできたと思います。I・N・N見て楽しめるような記事を書きました。皆に楽しんでもらえるように協力して進めることができた。M・Y・Y

▼初めてのことで大変だったが、紅葉協力を終ることができた。

▼西高に入ってから初めてのインタビューでしたがうまくいきました。Y・I・N読んでる人に分かりやすいようにまとめられました。佐藤

▼インタビューしたことをうまくまとめることができました! I・K・K

▼広報出版委員として西高をより深く伝えられて良かったです。S・K・K

▼読んでいて楽しい新聞になるように頑張りました。K・F・F

▼初めての委員会だったけど、とても忙しい委員会だった。宇佐美

▼原稿を作成するのに時間がかかってしまったが最後までやりきりました。S・H・H

▼みんなで楽しく活動できました。やーめ

▼協力してアンケートを作成できました。和泉

▼無事完成させられて良かったです。ヨシカワ

▼先輩方に思いが伝わるように作成しました。ありがとうございます。はまさき

▼アンケートの作成や回収などを分けて行い、まとめることができました。さぶる

▼それぞれが協力して作業を進めることが出来た。いまむ

▼友達と仲良く楽しく編集できて良かったです。S・M

▼友達と喋りながら楽しく編集できました。A・I・I

▼たくさんの人に読んでもらえるように頑張りました。石川

▼友達と楽しくできました。保坂美那

▼楽しめるような新聞作りが心げました。読者

▼読みやすいように制作しました。湊谷莉子

▼友達と楽しく編集することができて良かったです。AH

▼三年間、新聞作りができて楽しかったです。数田

▼大変だったけど楽しく作れました。渡辺

▼貴重な経験ができて良かったです。齋藤

工藤 裕文 先生



Vol.20



海外協力隊「シリア」時代の工藤先生

★部活動でのエピソード
サッカーに明け暮れた3年間でした。高校3年の時、他のチームメイトは全員総体で引退しましたが、一人秋の選手権予選まで残りました。2年の時、ささいな事である部員と取っ組み合いのケンカをしてしまいました。しばらく口を聞きませんでした。(今は仲が良かったです)

★思い出
高校時代は、当然異性に興味がありました。毎日自宅周辺をランニングする際に必ず途中で当時の女子校の前を通るようにしていました。しかしながら、本当によく振られましたよ。これでもか、これでもかの繰り返しでした(笑)! リーゼントの最盛期で粋がかっこつけていたような気が

がします。
高校生の時に、将来英語の教師になって、サッカー部の監督になりたいと漠然と考えてるようになりまして。今その夢を実現した事になります。紆余曲折がありました。悔いはありません。英語とサッカーのおかげで今の自分があると断言することが出来ます。この環境に携われることに感謝・感謝です。

★西高生へメッセージ
楽しい授業を心がけていますが、どうでしょうか?素直な生徒が多く、今まで様々な学校を経験してきましたが授業はともややりやすいです。いつも協力してくれて有り難うございます。この年になってもみなさんから学ぶ事があります。